

地域連携

- 東北6県の自治体、公的機関、産業界と連携し、積極的に地域経済についての共同研究に取り組んでいます。
- 地域を対象とした研究を行っています。
- 地域の課題解決や地域づくりを通じて地域経済の活性化に貢献できます。

(例) 自治体の人口予測・財政状況予測・公営企業の分析



こんな方におすすめ

- 高度な知識を身に付け、学問・研究への意欲があり、キャリアアップしたい方
- 社会・経済を研究し、地域貢献したい方
- 地域活性化に貢献したい方

問い合わせ

大学院経済学研究科経済データサイエンス専攻

- ◆ HP : <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/graduate/economics/>
- ◆ E-mail : ecdsc_grad@mail.tohoku-gakuin.ac.jp



大学院課大学院ダブルメジャー制度事務局

- ◆ HP : <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/doublemajor/>
- ◆ E-mail : doublemajor_grad@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

東北学院大学大学院 経済学研究科 経済データサイエンス専攻



東北の地域経済発展を担う データサイエンス人材育成事業



東北学院大学

東北の地域経済発展を担う データサイエンス人材育成事業

東北学院大学大学院経済学研究科では、2025年4月に「経済データサイエンス専攻」を開設しました。本専攻では、経済学を基盤としてデータサイエンスの知識・技能を体系的に学び、地域経済が直面する課題の分析と解決に取り組めます。経済学が扱う個人・企業・政府の意思決定に関する理論と、データ分析・AIなどの手法を融合することで、地域経済を多面的に理解し、持続可能な地域活性化に向けた実践的な提言を行う力を養います。

本事業では、

- (1) 経済学とデータサイエンスを融合した高度人材育成プログラムの開発
- (2) 企業・自治体等と連携した教育実施体制の構築
- (3) 地域課題を題材とした実践的な演習・研究の実施
- (4) 地域人材を育成し地域へ還元する仕組みの構築

を柱として、地域社会と協働しながら、地域の発展を支える高度専門人材を育成します。

東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業



経済データサイエンス専攻

DXの時代、地域を活性化する
経済データサイエンティストになろう

- 地域経済の発展と持続的な成長を支える、データ駆動型の課題解決人材の育成を目的としています。
- 地域の課題に取り組むことで、「証拠に基づく政策立案」(EBPM)の手法を研究します。
- 実践的な視点から学びます。
- 修士課程
- 少人数指導体制：学生1名に対して、経済学専門指導教員1名とデータサイエンス専門指導教員1名の指導体制
- リスキリング・リカレント教育に対応
- 社会人対象給付奨学金制度あり



恵まれた研究環境

- 学生1名に対して、指導教員2名の少人数指導体制
- 専用の研究室や演習室の完備
- 仕事と両立できる柔軟な学び（授業の昼夜開講・長期履修制度）
- ティーチング・アシスタント制度、または社会人対象給付奨学金制度